ピッチデック ・ teia.cafe Inc.

teia.cafe

証明。保護。
安心。

作品の保存、電子透かし、ライセンス、流通を、ひとつの公開記録に結びついたワンパッケージで。

Ryan Tanaka, CEO ・ Johannes Simon, CTO



▶ おすすめの動画

東京ストリートピアノ・コンサートツアー 作：Ryan Tanaka（CEO）

♫ おすすめの音楽

The Lost Album for teia.cafe 作：stereohopper（TEIAメンバー）

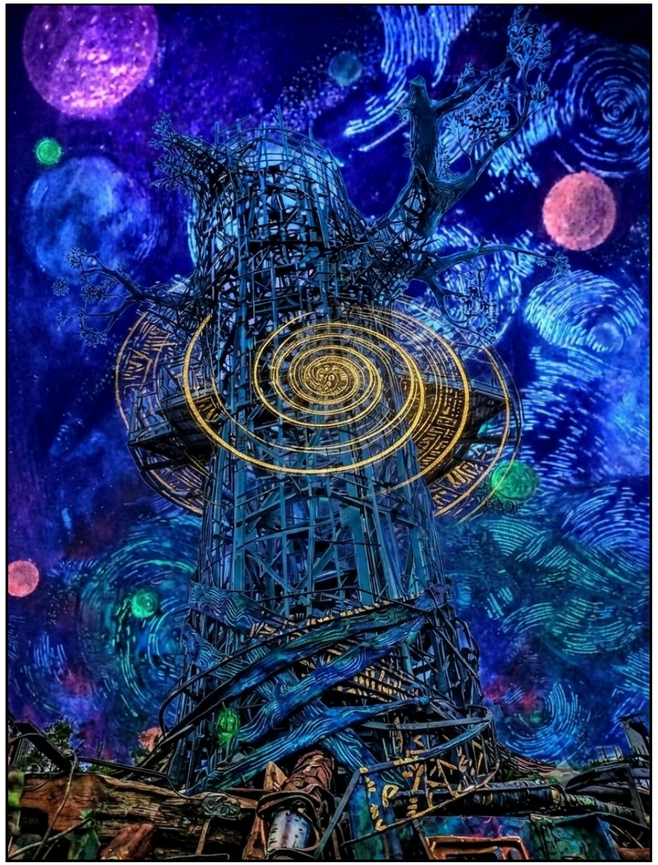


「Aiming For the Sky」 作：Christina Savvatianou（TEIAコアチーム）

課題

アーティスト	作品が無断でミントされ、クレジットなしで転載され、AIの学習に使われる。しかも、自分が先に作ったことを素早く証明する方法も、作品の行方を探す方法もありません。
コレクター	買った作品が実はコピーだった、ということが起きます。オリジナルの作者や、ライセンスで何が許されているかを簡単に確かめる方法がありません。
業界	NFT市場には不正が蔓延しています。NFT取引の38%はウォッシュトレード[1]で、あるスキャナーは1年足らずで24.5万件以上のコピーミントを検出しました[2]。ウェブ全体では、共有される画像の推定85%が無許諾で使われています[3]。米国での著作権登録は$45〜65かかり、数か月を要します[4]。

根本的な問題：保存、証明、ライセンス、販売がそれぞれ別の会社にあって記録を共有しておらず、コピー探しはアーティスト任せです。



「time-lock」 作：obscure nonspecifics（TEIAメンバー）

解決策

ステップ1
保存
ファイルはIPFSに。誰がいつ作ったかはチェーン上に。

→

ステップ2
電子透かし
登録情報を、ファイルの中に。

→

ステップ3
ライセンス
条件とAI学習の可否を記録に。

→

ステップ4
流通
エディションとライセンスを販売し、コピーを追跡。

ブロックチェーン：記録
著作者、日付、ライセンスの公開された恒久的な記録。誰でも確認できます。

電子透かし：つながり
ファイルが手元を離れても、ファイル自体が登録情報を持ち続けます。

AI：到達範囲
コピーや類似作品を見つけ、削除申請やライセンス依頼のための証拠を提示します。

ワンパッケージ、ひとつの記録。TEIAの非営利・オープンソースの仕組みにより、企業が閉鎖・買収されても記録は残ります。

公開中：teia.cafe/register



公開中の登録ページ：
teia.cafe/register

本当に実現できるのか？

「回避されてしまうのでは？」

回避されても、出所は消えません。すべての登録は公開ブロックチェーンの記録に紐づき、誰がいつ作品を登録したかを示す唯一の確かな情報源になります。コピーはすべての層をすり抜けなければならず、それでも照合技術が見つけ出します。

「法的に認められていないのでは？」

認められている必要はありません。私たちが提供するのは訴訟ではなく証拠です。日付入りの記録と、コピーの可能性が高い作品の短いリストを、削除申請に添付したり、モデレーターに示したりできます。裁判は引き続き米国著作権局の登録で対応します。

「ベルヌ条約では、登録を義務にはできないのでは？」

私たちの登録は任意です。ベルヌ条約のもとでは、著作権は作品が生まれた瞬間に、何の手続きもなく発生します[1]。私たちへの登録はその上に重ねる任意の証明であり、照合は未登録の作品も対象にします。

「盗むつもりの人は、どうせ抜け道を見つけるのでは？」

誠実な道を簡単にします。多くの人はクリエイターに正しくクレジットを付けたいと思っていますが、今の仕組みではそれが面倒です。善意の利用者には素早く（作者を探し、条件を確認し、ライセンスを得る）、悪意ある人には好き勝手させないようにします。

「クラウドストレージと透かしサービスとストックサイトで十分では？」

記録を共有していません。それぞれが独自の非公開の記録を持ち、それぞれが手数料を取ります。ストックサイトは売上の67%を受け取ります[2]。私たちは保存、透かし、ライセンス、販売を、どの企業よりも長く残るひとつの公開記録に結びつけます。

目指すのは完璧ではありません。力の均衡を、悪意ある人から善意の人へと移すことです。私たちの仕組みなら、それは十分に可能です。

teia.cafe · [1] ベルヌ条約（WIPO） · [2] Adobe Stockの報酬率

なぜ今なのか

2025〜26年
EU AI法[1]、AB 2013[2]

AIモデルは、何から学んだかを示す義務

EUとカリフォルニア州の法律が、学習データと、著作物が含まれているかどうかの開示を義務づけています。

2026年7月
Bartz v. Anthropic[3]

無許諾の学習に15億ドル

記録上最大の著作権和解。海賊版ライブラリから集めた書籍1冊あたり約3,000ドル。

2026年8月
EU AI法[4]、SB 942[5]

AIの生成物には表示が必要に。そして既に表示されている

EUとカリフォルニア州の法律が機械可読な表示を義務づけています。GoogleのSynthIDだけで100億点以上に表示が付けられています[6]。

2026年9月
中国・国家版権局[7]

中国、著作権の記録をブロックチェーンへ

ブロックチェーンを使った全国的な登録基盤、AI学習のための合理的使用のルール、ブロックチェーン証拠を認める裁判所[8]。

アーティストにとっての意味：AI企業は、誰の作品を使っているのかを把握しなければならなくなります。ライセンス条件とAI学習の可否を含む、公開されたタイムスタンプ付きの登録こそ、彼らが確認すべき記録です。電子透かしをブロックチェーンの記録と結びつけることで、主張の正当性と正確さが保たれます。



「TheLionKitty」 作：Yoeshi
（TEIAメンバー、Tezos Commons）

著作権の現在と未来

	米国著作権局	teia.cafe + TEIAレジストリ
費用	1作品$45〜65、2026年11月から$55〜85に値上げ[1]	約$0.50：1クレジット＋手数料
期間	平均1〜3.5か月[2]	数秒。12秒で確定
範囲	米国政府の記録	誰でも検証できる、公開されたグローバルな記録
ライセンス条件	含まれない	テンプレート付きで組み込み済み。エディションとともにトークン化・販売
保存・販売	納本の複製のみ。販売なし	IPFSに保存。TEIAで販売
コピーの発見	なし：自分で探すしかない	ウェブとチェーンをスキャンし、証拠付きで提示
削除申請と紛争	米国の裁判所で訴えるために必要	訴訟なしで、信頼性のある削除申請と迅速な紛争解決

価値の高い作品には両方を：裁判には連邦の記録を、日常の証明や信頼性のある削除申請、ライセンスには私たちの記録を。



「Boombah Prophets」 作：Marc Fendel（音楽、TEIAコアチーム）

teia.cafe ・ [1] 米国著作権局 手数料 ・ [2] USCO 処理期間

単機能サービスの現在と未来

	クラウドストレージ（Dropbox、Google Drive）	電子透かし（Digimarc、Imatag）	ストックライセンス（Adobe Stock、Shutterstock）	監視サービス（Pixsy、Copytrack）	teia.cafe
できること	ファイルを保管	ファイルに印を隠す	作品をライセンス・販売	ウェブを監視し、申し立て	4つすべて＋コピースキャン
弱点	証明も条件もない	8つ中8つのプラットフォームで除去[2]、除去可能[3]	売上の67%を取る[4]	回収額の約50%を取る[1]	コピー検出は現在、画像のみ
著作者の証明	なし	透かしが残る間だけ	代理店独自の記録	非公開の登録簿	公開のタイムスタンプ付き登録簿
記録を持つのは	提供会社	ベンダーのデータベース	代理店	会社が存続する限り	オンチェーン、オープンソース
作り手	テック企業	テックベンダー	ストック代理店	権利行使の会社	TEIA自身のメンバー
費用	月$11.99（2TB）[5]	量に応じた見積もり[6]	売上の67%[4]	月$19〜25＋手数料[1]	登録約$0.50、スキャン$1未満

これまでの製品は、一部のユーザーの一部の課題を解決してきました。ただし高コストで、規模を伴わず、共有の記録もありませんでした。ブロックチェーンの不変性と新しい技術の組み合わせが、4つすべてを結びつけます。

デジタル空間における著作権保護の歴史

	初期の音楽サイト 1999–2001 **MP3.com、Napster**	**コピー防止（DRM）** 1996–2009 **DVD CSS、SDMI、iTunes、MSN Music**	**訴訟と警告** 2003–2017 **RIAAの訴訟、Six Strikes**	**プラットフォームの照合** 2007– **YouTube Content ID**	**ブロックチェーン登録** 2014–2019 **ascribe、Binded、Mediachain、KodakOne**	**証明書サービス** 2015– **Verisart、Startbahn**	**NFTのロイヤリティ** 2021–2023	**署名付きメタデータ** 2021– **C2PA（Adobe、Google）**	**AIデータのトークン** 2024– **OpenLedger、Story、Vana**	**teia.cafe** 2026–
作り手	ベンチャー出資のスタートアップ	映画会社、レコード会社、テック企業	業界団体とプロバイダー	YouTube	ベンチャー出資のスタートアップ	アートテック企業	NFTマーケットプレイス	テック企業とカメラメーカー	暗号資産VC出資のスタートアップ	TEIAのアーティストコミュニティの創設メンバー
資金源	投資家と広告主	消費者（購入代金）	権利者の訴訟費用	YouTubeの広告収入	ベンチャー資金、トークン販売	証明書1件$1、または月$30〜100[6]	コレクター（転売ごと）	会員企業	トークン購入者	レポートごと。トークンなし。TEIAは企業、財団、アーティスト、コレクターの寄付とボランティアが支える
記録の管理	運営会社	ベンダーのライセンスサーバー	監視業者	YouTube	各社（公開チェーン上）	各社（公開チェーン上）	公開チェーン。手数料はマーケットプレイスが決定	ファイルそのもの	各プロジェクト独自のチェーン	TEIAの公開コントラクト。DAOが管理
オープンソース	いいえ	いいえ	いいえ	いいえ	一部	いいえ	一部	はい	一部	はい
結果	敗訴。Napsterは2001年に停止、MP3.comは売却[1]	CSSは1999年に破られ、Appleは2009年にDRMを廃止[2]	約3万5千人を提訴。訴訟は2008年、警告は2017年に終了[3]	運営中。支払い累計120億ドル超、承認された権利者のみ[4]	2019年までに閉鎖または売却。KodakOneは頓挫[5]	小規模。2025年に手数料10%のマーケットプレイスを追加[6]	2023年に最大手のマーケットプレイスが任意化[7]	標準だが、サイトがファイルを保存し直すと失われることが多い[8]	トークンは93〜99%下落。StoryはAIデータへ転換[9]	2026年10月から公開中。電子透かしにも対応

teia.cafeの最大の違いは、アーティスト自身が、ブロックチェーン、暗号資産、DAOを使った世界規模の正式な仕組みを通じて、作り、運営し、所有していることです。歴史上初めての試みです。

信頼ではなく検証を：同じ記録の3つの表示を、それぞれ独立して確認できます。 teia.art · teia.cafe · TzKT

teia.cafe · [1] Wikipedia · [2] Apple · [3] Michael Geist · [4] Music in Africa · [5] Global Venturing · [6] Verisart 料金 · [7] The Block · [8] CAI · [9] CoinMarketCap

市場機会

2027 · SOM

4万ドル

TEIA

2027年末の年換算収益：毎月のスキャン3,000件と分析レポート1,000件（各約$0.40）、証拠パック150件、ライセンス手数料。

→

2028 · Tezos

15万ドル

Tezos全体

300万ドル市場の5%：トークン化された一点物720万点[1]を、それぞれ年1回、約$0.40でスキャン。

→

2029+ · SAM

50万ドル

他のチェーン

1億ドル超の市場の0.5%：2025年に発行された2.68億点のNFT[2]を、それぞれ1回スキャン。

→

長期 · TAM

30億ドル

すべてのクリエイター

画像・音声・動画を手がける世界3.03億人のクリエイター[3]が、年10ドル。

年4,000万ドル

41.6万件の登録に対し、米国著作権局に支払われている金額[4]。クリエイターは既に証明にお金を払っています。

48億 → 226億ドル

AI学習データのライセンス市場、2025年から2034年[5]。帰属特定が開くお金の流れです。

67億 → 110億ドル

デジタル著作権管理、2025年から2030年[6]。保護は売れますが、独立系アーティストに手の届く価格はめったにありません。

ビジネスモデル

保存 ・ 実費

約$0.10

ネットワーク手数料

オンチェーンのミントとレジストリの手数料を、上乗せなしでそのまま。

透かし ・ 公開中

約$2

電子透かし

1作品5クレジット。登録時に埋め込みます。

ライセンス ・ ローンチ時

約$0.40

ライセンス

ライセンス登録1件につき1クレジット。さらに、Copyright Marketplaceで売れた各ライセンスから一定の割合。

追跡 ・ 公開中

約$0.40

コピースキャン

1回ごとの料金。サインイン時に無料のテストクレジット。一致結果はすべてレポートとして保存。

執行 ・ ローンチ時

約$10

証拠パック

一致結果、登録情報、透かしの確認をまとめ、削除申請やライセンスの依頼にそのまま使えます。

公開中：分析レポート、約$0.40。 **今後：**回収時の成功報酬 ・ 監視のサブスクリプション ・ AI企業向けの来歴照会やAI学習許諾の照会などのAI製品。

利益率：画像照会の原価は約$0.0035[1]、スキャンの販売価格は約$0.40。**検証可能：**すべての購入は、公開されたトレジャリーウォレットへのオンチェーン決済です。

DAOとの利益相反なし：TEIAのマーケットプレイス手数料はTEIAへ。teia.cafeは、その上に築いたサービスで収益を得ます。

コミュニティ



TEIAは非営利でコミュニティが所有するDAOで、Hic et Nuncを元のコントラクトのまま直接引き継いでいます。ブロックチェーン本来の使い方を最も純粋な形で体現しており、ミントや販売だけでなく、**ほぼすべての機能がオンチェーンで動いています**。ダイレクトメッセージと公開チャンネル、トークンゲート付きのコメント、アンケートとDAO投票、イベントカレンダー、Wikiとテキスト投稿、著作権登録、キュレーション、手数料、そしてコアチームのマルチシグが決める管理とモデレーションまで。

RyanとJoeは創設者でありコアメンバーとして、コミュニティをゼロから築いてきました。**2026年には、TEIAのためにTezos Foundationから3万ドルの資金調達を実現しました。**

2026年、DAOが資金を出したアートイベントは20件、4大陸で。

- #BYOBxTeia、メキシコ #31
- #MidsummerParty2026 #32
- #Art4LifeTez #33
- #VoicesOfIran、TezCon #34
- g0v Summit、台湾 #36
- Jewelry、北京 #37
- #TezosPride ミント #38
- #CINDTezos ミント #38
- Cycles、NFC Lisbon #39
- Teia Women、セルビア #43
- Decentralandでの展示 #51
- The Wall Today #52
- AR DAOギャラリー #53
- Teiaミートアップ、インド #56
- Clubgewandte #57
- CrossPollination #58
- Teia Africa、ラゴス #59
- ZERO、中国 #60
- 26 POV #62
- Letters to the Machine #63

2021年から：ミント作品 88万点 · オンチェーン販売 360万件 · 取引額 6,200万ドル · 運営 5年 · 日次ユーザー 1〜2千人

すべての提案・投票・支払いは公開されています：teia-multisig.teia.art · teia.art/dao

なぜTezosなのか

<$0.001
一般的な取引の手数料[1]

21
回のアップグレード、フォーク0回[1]

196
のアクティブなバリデーター[1]

720万
点のトークン化された一点物[1]

1
プロトコル内蔵のロールアップ[2]

すべてのアーティストに手頃

作品の登録、出品、ライセンスにかかるネットワーク手数料は1セントに満たず[1]、ポートフォリオ全体を守っても安く済みます。

決して分裂しない記録

アップグレードはオンチェーンの投票で決まり、チェーンは一度もフォークしていません。今日登録した作品は、ひとつの台帳に残り続けます。

特定の持ち主がいない

196のベイカーが運営し、供給量の30%がステークされています[1]。約2,000ドルのステークで誰でも参加できます。

活発なアートコミュニティ

hic et nunc、TEIA、objkt、fxhashの本拠地。草の根でアーティスト主導、NFTは950万点を超えてなお増加中[1]。

ひとつのチェーンのまま成長できる

ロールアップはプロトコルに組み込まれています[2]。利用が増えても、記録は複数のL2に散らばらず、ひとつのチェーンに残ります。

オンチェーンで21回のアップグレード。Athens（2019年）からUshuaia（2026年）まで[1]

Athens 2019/5	Babylon 2019/10	Carthage 2020/3
Delphi 2020/11	Edo 2021/2	Florence 2021/5
Granada 2021/8	Hangzhou 2021/12	Ithaca 2022/4
Jakarta 2022/6	Kathmandu 2022/9	Lima 2022/12
Mumbai 2023/3	Nairobi 2023/6	Oxford 2024/2
Paris 2024/6	Quebec 2025/1	Rio 2025/5
Seoul 2025/9	Tallinn 2026/1	Ushuaia 2026/6

[1] TzKT、2026年10月 · [2] Tezos X

チーム



Ryan Tanaka

CEO / COO ・ @ryangtanaka

- TEIA DAOの創設メンバー。DAOのトレジャリーに3万ドルを調達。TezCon Seattleのホスト
- グロース担当：teia.cafe/radio（月間訪問者1.1万人）、60件以上のメディア取材、3大陸でのイベント
- 作曲家。元・音楽学の博士課程研究者
- 2013年から暗号資産に関わる。Ethereum ICO参加者、CryptoPunk 8973の元所有者

音楽：「Cloud of Abundance」 ▶
teia.cafe/curations/5



Johannes Simon

CTO ・ @jorion

- システムアーキテクト、スマートコントラクト
- TEIAのCTO兼ヨーロッパ統括
- 2023年以降のteia.artアップデートの約90%を開発
- 8scribo（2022年）を開発、Tesserart（2024年）を共同創業
- Escape Events Frankfurt 技術ディレクター（2016〜19年）

アートの世界で

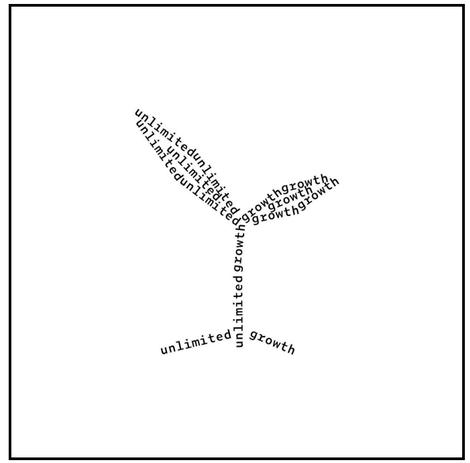
ratata galleryでの展示（2021〜23年）、Positions Berlin Art FairのNFTブース（2022〜24年）、Art Basel 2024のThe FrameとDigital ArtMile

資金調達

20万ドル	2027年Q1	12〜18
ポストマネーSAFE ・ バリュエーションは交渉可	クロージング目標	か月分の運転資金（ランウェイ）

成長の道筋

現在	→	2028	→	2029+	→	長期
TEIA レジストリとスキャンを提供中。		**Tezos全体** Tezosのあらゆるプロジェクトをインデックス化。		**他のチェーン** あらゆるチェーンのトークン化アートを同じように確認。		**ウェブ** オンラインのあらゆる画像・音声・動画。



「e.c.o.」（アニメーション）
作：Merchant Coppola（TEIAコアチーム）

資金の使い道：創業者と開発 **75%** ・ アウトリーチ **15%** ・ インフラとAI **10%**

これまでの資金提供者：TEIAコミュニティとTezos Foundation。

teia.cafe Inc. ・ 2023年創業 ・ 2025年デラウェア州C-Corp設立

teia.cafe

証明。保護。安心。

お問い合わせ

ryan@teia.cafe
pitch.teia.cafe/ja
x.com/ryangtanaka
linkedin.com/in/ryangtanaka

はじめる

teia.cafe/register
teia.cafe/copyright
teia.cafe/copyrightmarketplace

アート／音楽

teia.cafe/radio
teia.cafe/curations

オンチェーンで確認

ryangtanaka.eth
0x006b082e8a781fDBaF499FD11AACFCeBaF83D382
ryangtanaka.tez ・ tecca.tez
teia-multisig.teia.art



「The Bird is the Word」 作：matnova
（TEIAメンバー）